

HONGO 1994 平成6年

本郷公民館新築移転、 本郷支所・図書館併設

本郷地区の新しい行政・文教の拠点施設として、本郷支所・公民館が新築移転し開所しました。本郷小学校旧体育館跡に新本郷公民館が建設され、支所と図書館が併設される複合施設が誕生し開館しました。支所は、旧本郷村役場庁舎からの機能移転です。合併から20年目のことです。本郷図書館は、中央図書館の5番目の分館で、読みたい本が読めたり、借りたりすることができるので素晴らしいとの声が上がっています。

旧本郷村役場には公民館の図書・視聴覚委員会があり、定期的に図書館から本を借り役場を訪れる希望者に貸出をしていました。松本市は大きな図書館ひとつより、地域に分館をと第1次分館構想のもと、本郷図書館は発足しました。本郷地区に念願の図書館が出来るということで、



旧本郷公民館



旧本郷支所

当時の公民館長は特に床を丈夫にしてくれと要望したようです。当初は三才山のスクールバスを待つ児童が沢山利用していました。

今までの公民館は、小学校校庭の南側にあった旧小学校体操場を改築して建てられたもので、婦人会館も併設していましたが、設備が古く、老朽化が進んでいることから、新しい施設が望まれていました。翌年、古い公民館の跡地には、のぼら保育園と児童センターおよび福祉ひろばが再配置され、複合福祉施設が整備されました。

■合併間もない浅間中心部

本郷小学校校庭①の南側にのぼら保育園②、その南に本郷公民館③が見える。

校庭右の青い瓦屋根は小学校の体育館④、道路を挟んでその右側に社会文化会館⑤がある。

更に右下に3階建ての旧役場庁舎（支所）⑥がある。



■現在の浅間温泉中心部

小学校の旧体育館跡地に本郷公民館・支所が移転新築され、支所跡地はホットプラザと浅間温泉広場になっている。

社会文化会館は、浅間温泉文化センターとなった。小学校の校庭は広くなり、その南にのぼら保育園、児童センターおよび福祉ひろばが配置された。



松本トンネルの開通

1994（平成6）年12月25日国道254号松本トンネルが開通しました。全長2.48km、総事業費166億円、1988（昭和63）年から6年余の歳月をかけて完成。片道料金は当初、普通車300円でした。

三才山トンネルが開通して以来、松本市街地へ流入する通行車両が増えたことを受け、松本市街地を避け国道19号へ接続する道路として整備されました。便利で眺めも良く通行しやすい道路でしたが、当初予想していた交通量より少なかったようです。その後、紆余曲折を経て令和2年から無料化となり、交通量が増えました。



松本トンネル有料道路開通式



浅間御射神社^{こだま}蚕玉様祭り復活

浅間は温泉街としての歴史は古くから知られていますが、かつては蚕種業としても繁栄していました。

蚕玉様祭りは150年ほど前から始まったといわれ、後に蚕玉様が御射神社春宮に祀られると、舟を曳いて縁起笹を配るようになりました。1940年頃から養蚕業の衰退と戦争によりこの祭りは一時途絶えましたが、1994（平成6）年半世紀振りに復活し、温泉街の活性化と町づくりにつながっています。

福招印作り



団子作り